



商 工 会 報

あ ち

第 82 号

発行 阿智村商工会
電話0265-43-2241
編集 会報編集委員会
印刷 (株)ヨコタ印刷
長野営業所

URL:http://www.achimura.com メール: info@achimura.com

新春講演会と新年祝賀会に 多数の会員が集い盛大に開催

副会長 倉田 英行



講師の白石真澄先生

阿智村商工会の新年をかざ
る恒例の新春講演会と新年祝
賀会が、去る1月25日昼神温
泉ユルイの宿恵山において来
賓、会員多数出席のもと盛大
に開催されました。

新春講演会では、関西大学
政策学部教授の白石真澄先生
を講師にお招きし、「どうな
る? これからの日本経済 日
本を元気にする処方箋」と題

して講演していただきました。
少子高齢化、財政赤字、所得
の伸び悩み、格差拡大など今
日本が抱える課題を明確に指
摘され、その解決策の幾つか
を披露していただきました。

例えば、日本は少子高齢化
社会の先進モデルとして、介
護・ヘルスケア・教育・医療
・健康などの分野に活路を見
出すべきだとのご説明があり

ました。また、そう
した方面で既
にグローバル
需要を取り込
んで成功して
いる企業の事
例、国内の潜
在需要を掘り
起こして成功
している企業
の事例を、具
体的にいくつ
も挙げてわか
りやすく説明
していただき
ました。もち
ろん、大企業
ばかりではなく、中小企業の
成功事例も説明していただき、
商工会員も意を強くしました。
白石先生の熱意溢れる講演で、
あつと言う間に1時間30分の
講演時間が終了しました。

さて、新春講演会でしたっか
り勉強した後は、お待ちかね
の新年祝賀会です。

岡庭村長はじめ多数の来賓
をお招きし、さらに、白石真
澄先生も同席していただき大
変賑やかな新年祝賀会になり
ました。

冒頭、長野県商工会連合会
会長表彰を受賞された5名の



新年祝賀会の様子

方に藤倉商工会長から表彰状
が伝達されました。

祝宴に入り、昨年獅子頭等
をリニューアルした安布知獅
子保存会の皆さんによる新春
にふさわしい祝いの舞を披露
していただきました。

また、商工会女性部の皆さ
んや、同青年部の皆さんによ
る踊りは白石真澄先生も飛び
入り参加していただき会場全
体が盛り上がる賑やかな新年
祝賀会になりました。

会員の皆様の今年1年のご
多幸とご健勝を心よりご祈念
申し上げます。

商業サービス業部会だより

商業サービス業部会長 近藤 健一

年度当初に計画した今年度の当部会の9つの事業は、あと中馬ぬくもり街道ひな祭り事業の終了を待つのみとなりました。昼神温泉地区では2月1日が事業開始日でしたが、ほかの地区では3月1日から当事業が開始されました。4月3日まで村内各地でお雛様

を飾っておりますのでぜひお雛巡りをお楽しみ下さい。また、銭湯「玉のゆ」の男性の脱衣所だった場所をスタジオにして「こまんばインターネット放送局」を開局し、各地のお雛様の見どころや、ひな祭りの時期限定のグルメの紹介などを放送しています。



古き良き時代の銭湯「玉のゆ」スタジオから世界に向けて情報発信

インターネットの検索エンジンで阿智村商工会のホームページを開き、「こまんばインターネット放送局」のマークをクリックするとご覧いただけます。さて、今年度の当部会の事業の中には、次年度につながる新たな試みとして実施したものがありません。その一つ「空き店舗対策事業」は、阿智村の中心地



村の名産菊芋がおいしい料理に変身

区である駒場地区に目立つ空き店舗を、有効活用しようとするもので、今年度既に一部の建物所有者の許可を得ていますので、新年度になりまして本格的に空き店舗を活用してチャレンジショップ事業を始めたいと考えています。これは、飯田下伊那の創業を考えている方々に広く呼びかけて、空き店舗を安価な家賃でチャレンジショップとして活用してもらい、将来阿智村内での本格的な操業に結び付け、産業の活性化や地域の活性化を図る、という事業です。その他、村で推奨している菊芋やジビエの活用について、今年度は料理という切り口で菊芋料理講習会、ジビエ料理講習会を開催しました。残念

工業建設業部会だより

工業建設業部会長 櫻井 三也

ながら期待していたほどは昼神温泉の旅館の調理人の方の出席がありませんでしたが、原因として、調理人の方がわざわざ講習会会場まで出向くことに抵抗があるからだと考え、来年度は料理の専門家を個々の旅館や飲食店に派遣す

る個別指導も併用して菊芋やジビエの普及に取り組みしていきたいと考えています。当部会として今年度取り組んだ9つの主な事業の成果を来年度に繋げて、村の活性化に取り組みでまいりたいと思います。

阿智村の主要産業である自動車部品製造業の振興を鑑み工業建設業部会では去る1月11日に、トヨタ自動車OBの若松敏郎氏を講師にお招きし



トヨタ式経営の強みは人づくりモノづくり

て「トヨタ式人づくりモノづくり」と題してものづくり講演会を開催しました。世界的企業であるトヨタ自動車ですが意外と知られていないその手法、世界経済や日本経済との関わりなど、具体的な数字を用いて大変参考になるお話を聴くことができました。若松先生にはさらに豊田市との交流に積極的な会員さんを中心に2月26、27日に、普通では見られないトヨタ自動車(株)関連施設の視察を行いました。自然エネルギー研究事業につきましては水力発電設備は「はつでんくん1号」と命名しPRに努めるとともに、いよいよ太陽光発電設備の設置と事務所内天井照明などへの



商工会に設置された太陽光発電設備「はつでんくん2号」

自然エネルギー流行のための工事に着手しました。新年度には自然エネルギーで地球環境保護の一端を担える商工会事務所となり、水力や太陽光の発電量もデジタルメーターでご覧いただける予定です。ぜひ一度商工会事務所発電の様子をご覧ください。
建設業関係におきましては村のリフォーム補助金が順調に活用されておりますが、新年度も引き続き補助がいただけるよう村当局にもお願いしているところです。
新年度はさらに事業を推進し、会員企業の発展に寄与できるようにがんばりますので、より一層のご協力をよろしく願います。

総務部だより

総務部長 勝野 和雄

6月26日に開催した総務部会で決定した平成24年度の具体的事業計画は各事業に担当役員を決め、担当役員と事務局と相談して実施して来しました。

●9月6日

商工貯蓄共済加入推進
満期口数122口に対して153口の実績を上げることができま

した。

●10月21日

会員マレットゴルフと
参加人数36名、パークランド(戸沢)で会員相互の親睦を深めることができました。

●11月11日

第13回 商工祭
3回の実行委員会、前日の

準備、当日と一致団結して盛大に開催することができました。

●12月14日

西部地区3商工会合同
役員親睦研修交流会
湯多利の里 伊那華にて、講師・フリーパレット集客施設研究所藤村正宏氏による「モノを売るな！体験を売れ！」と題しての講演、続いて交流会が行われ、交流を深める事ができました。

●1月25日

新春講演会と新年祝賀会
ユルイの宿 恵山にて、講師・関西大学政策創造学部教授白石真澄氏による「どうなる？これからの日本経済」と題しての講演、続いて新年祝賀会が盛大に開宴されました。

平成24年度の事業は会員皆様のご協力によりすべて終了しました。大変ありがとうございました。

組織見直し委員会だより

組織見直し委員長 宮嶋 由光

阿智村商工会においては数年前に西部地区広域連携を締結し、さらに村は旧浪合村や、旧清内路村と合併し、商工会もこれを期に合併を行って参りました。合併に合わせて理事の人数変更を行って参りましたが、数年前から理事の人数が多いのでは、又現在の人数で良いのではと検討がなされてきました。しかしながら何を元に理事の人数を減らすのか、又範囲が広がった地

域の事をどの様に配慮するか、商工会の事業に欠かせない業種についてどの様に配慮した理事の選出をしたらベストなのか、再三理事会等で検討されましたが結論が出ず、又平成27年より職員削減及び補助金削減等私どもにとって大変厳しい現実が目の前に迫っている中で、24年6月の理事会において商工会組織見直し委員会が組織され私ども9人が選任されましたが非常に

困難を極める事項であり責任の重さを感じています。
●組織見直し委員会に
課せられた課題

- 1、正副会長候補の選出方法見直しについて
- 2、理事候補の選出方法見直しについて
- 3、支会・部会・各業種別のバランス等の配慮
- 4、商工会運営全般の見直し
現在の事業の是非について・新事業について
- 5、理事会・事業等の費用弁償見直しについて
- 6、商工祭実行委員会組織見直しについて

直しについて
6、部会・各部組織の見直しについて
これらの課題の方向性を見いだす為に昨年の7月より8月と12月を除き基本的に毎月会議を実施致しております。すでに1月までに5回の会議を行い、昨年の8月の理事会において商工会通常総会を4月26日に行う件及び、費用弁償についての承認を頂きました。一歩ずつですが委員の皆様と残された課題について、取り組んで参りますのでご理解の程お願い致します。

支会・部・部会だより

会地支会

支会長 原 善一

会地支会の事業活動も早1年が過ぎようとしています。

今年度も7月12日に駒場商店街の32店舗へ63鉢のベコニアプランターを、阿智中学校2学年緑化委員の生徒とともに配布いたしました。駒場商店街の活性化に少しでも役に立てばとの趣旨で各商店へ届け、大変喜ばれました。

また、11月30日に支会員とともに回収片付け等行いました。

駒場商店街の皆様の要望もあり10年続いたこの事業も継続していききたいと思えます。

9月9日、阿智公園環境整備事業として、駒場地区自治会の方々と共に支会より8名参加し、城山公園の草刈作業、支障木撤去等に参加協力し汗を流しました。

第13回商工祭開催に向けて、11月2日に駒場商店街と春日地区に飾り付けを行い、10日には会場の飾り付けと設営を

行いました。

駒場商店街街路灯が築20年経過し老朽化に伴い駒場地区のみ撤去、随時続行予定です。

伍和支会

支会長 井原 重義

伍和地区では、10月14日に村民運動会が行われました。

6分団の対抗戦で、採点種目は9種目あり、この採点種目になると大変盛り上がりです。

毎年ですが、運動会に参加させて頂くかたちで、食材・焼き鳥用に加工したU字構・イカ焼き用のドラム缶半切・

鉄板等を用意し、地区公民館の皆さんの協力もあり、 TENTとひと張りをお借りして、

の中でイカ焼き・焼き鳥・焼きそば・綿菓子・ジュース等の販売を行いました。地区の皆さんに売り上げに協力頂き、

午前中には完売出来ました。又11月11日に行われた商工祭には、伍和支会で綿菓子の販売を行いました。

伍和支会ではこの他、街路灯の点検・清掃・整備・親睦



伍和地区運動会

智里支会

支会長 小松 敏明

会等を予定しています。

智里支会では東地区及び西地区の2つの地区で1つの支会を構成しております。各地区にはそれぞれ自治会があります。各自自治会とも地区に

あった活動をされており、その内容が商工会の活動と合致するものがありましたので、今年度から共催という形を取ら

させて頂くことになりました。東地区は花いっぱい運動のプ

ランターへの花の植え付け作業、西地区は環境整備作業へ

協力。初めての事業というこ

有意義な事業となりました。

今年度は2件の事業計画を立案いたしました。特に豊田市の老人クラブとの交流につ

いては、何もできずに終わってしまいました。昼神温泉の誘

客の一助となればとのおもいがあります。それぞれ旅館の営業方針もあり、一考を

要する必要があるかと考えます。

昼神温泉を抱える智里支会としては、サービスに役立つ講習会、研修会等企画してい

きたいと思っています。皆様方のご協力をお願いします。

変革をもたらさし、その結果が見事に農山漁村に顕著に現れている状態です。

その結果、少子化、高齢化が都市部、農山漁村を問わず全国各地で大きな社会問題となつてきています。

つい数日前飯伊各町村の人口状態が発表になりました。一村が増加に転じたものの総じて減少の方向へ進んできて

います。

各地域定住施策等に躍起になつて進んでいるにもかかわらず、働く場所の確保を含めて明るい日射が見えてこない

実態です。

私たちの地域も全く同じ悩みで、人口の減少は購買力の低下等々、必然的に店じまいをしなければならぬという悪循環に陥ってしまうのは明

浪合支会

支会長 近藤 健一

国施策の推進が社会構造の



コスモス満開の治部坂高原

らかです。
これは時を待たずに対策を
考えなくてはならないと思っ
ています。
過日の役員会の折にも様々
な話題提供も有り、すでに取
り組みをされている事例の研
修を、計画することにしまし
た。

清内路支会

支会長 櫻井 三也

清内路支会では、昨年同様
5月3日に花桃祭りに参加し
ました。健康の森広場で、焼
鳥、ヤマメなど、会員が焼き
販売しました。

6月には、国道沿い
にある花桃の手入れを、
二度にわたり行いまし
たが、商工会員だけで
はとても手入れできな
いので、来年度は理事
会にもお願いしたいと
思っています。

10月28日には、豊山
町産業祭に五平もち、
野菜、豆腐など出店し、
ほぼ完売してきました。
豊山町の商工会とは清
内路が阿智村と合併す
る前からの付き合いで、
15年余の交流が続いて



豊山町産業祭での出店の様子

いるので、顔見知りの人も増
えてきました。

12月には、3回にわたり炭
焼事業を行い、二窯分の薪切
り、山出し、運搬、薪割り、
炭出し薪入などの作業と、雪
の中述べ45人くらい会員に出
ていただき行いました。手間
のかかるわりには、炭の価格
が安いので、ストーブの薪と
して売ろうかとも考えました
が、炭の需要は多くはないが、
毎年買ってくれる人がいるの
で来年度も続けていきたいと
思っています。

そのほか、健康の森イベン
トや地区の催しに参加してい
ます。

青年部

青年部長 齊藤 雅之

新年を迎え部長として活動
出来る日も残り僅かになって
まいりました。

この時期になると、ラスト
スパートの気分になります。
部として年始めの行事とし
て商工会新年会が有ります。

青年部はすべての行事に担
当者がいます。

新年会に青年部は毎年余興
をしますが、これを考えるの
は大変です。その年の世間を
騒がせた旬のネタを楽しくア
レンジしていますが、主にダ
ンスと歌です。その中に旬な



全員で盛り上がった新年祝賀会の余興

キャラなど、
色々と考えて
元気な青年部
をアピールす
る場となつて
います。

南信州支部
合同の勉強会
として、デイ
ベートを行い、
目的は多様な
ビジネス環境
に対する交渉
力を身に付け
るでした。実
践で行う体験

型の研修のため、私の様なお
客様相手の仕事をしている者
にとつては、とても解りやす
く、良い研修でした。

我が青年部に持ち帰りたい
と思います。

女性部

女性部長 小池知加子

今年は何んだかとても雪が
多い年で、商工会の新年会も
午後からしんしんと雪が降り
出しました。そんな中、今年
の新年会は、ホテル恵山さん
で盛大に行われました。

講演会の講師の白石先生も
女性部の踊りや青年部のダン

スに参加して下さり、なごや
かに楽しく時を過ごす事がで
きました。

少し残念だったのが、女性
部の皆さんの出席が、年々減
ってきている事です。それぞ
れ皆さん御都合があつて欠席
の方もいると思いますが、な
るべく多くの方々も出席して
これからも商工会女性部が大
いに活躍できる事を願ってお
ります。

新年会がお開きになると、
お湯を持ったボーイさんが親
切に車の雪と氷を溶かしてく
ださり、とても嬉しい気持ち
で帰路につく事が出来ました。



白石先生と一緒に踊った花笠首頭

商工会だより

①巡回訪問致します

商工会職員が会員の皆様のところにお伺いして様々なご相談に応じます。会員の皆様のご都合に合わせて、ご相談の内容に合わせて、一番ふさわしい職員を伺わせますのでぜひ商工会にご一報下さい。

電 話 4312241

FAX 4312252

②平成25年度の総会開催日

毎年5月中旬に開催しております。平成25年度は4月26日(金)に開催致します。これにより、新年度の事業着手が5月早々から行なうことができます。今迄にない改革ですので、総会資料が会員の皆様方のところに届くのが通常総会後になりますがご容赦下さい。

③阿智村の雇用奨励金事業

村内に住所を有する平成25年3月新卒者を採用した村内事業者に対して、採用者1人当たり25万円の雇用奨励金が交付される制度があります。詳しくは阿智村地域経営課商工観光政策係にお問い合わせ下さい。

シリーズ

阿智村の菊芋料理紹介 その1

「田舎風菊芋の煮っころがし」

鶴巻荘 料理長 林強さん



- ①阿智村特産の菊芋を1日以上さらし、熱湯で湯がき、1口サイズにして油で炒める。
- ②鶴巻特製の「ネギ田舎味噌」で合える
菊芋の食感そのままに、おふくろの味「田舎風菊芋の煮っころがし」の出来上がり。
3月末までお料理の一品として、鶴巻荘ご利用のお客様のテーブルに並びます。お客様からのシピ相談も多く好評です。

シリーズ

昼神温泉だより 女将さん紹介

その2

「薬師館」の

女将さん



玉井 みち子さん

薬師館は昭和57年創業で、玉井みち子さんは創業以来の女将さんとして旅館を切

り盛りしてきました。

薬師館の特徴は宿泊4組限定の徹底した個別対応にあります。温かい料理は温かいうちにをモットーに心を込めてお客様をもてなします。また、自家製の野菜を料理に活かして特徴ある料理を提供しています。

現在実施中の中馬ぬくもり街道ひな祭り事業では、明治・大正・昭和の文化的にも価値のある土雛を飾って

多くの観光客の目を楽しませています。

玉井さんは優しいお人柄で誰からも好かれ、昼神温泉の女将さんらでつくる「おかみ会」でも皆のまとめ役を果たしています。

また、毎年12月に水引講習会を企画して、お客様に喜ばれる水引小物の製作に一役買っています。今後とも明るく優しい女将さんとして活躍を期待しています。

新入会員の紹介

平成二十四年八月一日〜平成二十四年十二月十四日までに入会された会員を紹介します。(理事会承認済)

- 南信州菓子工房株式会社
- 杉本印刷株式会社

(敬称略)

平成二十四年十二月十四日現在の会員数は三百名です。

編集後記

商工会の活動に参加させていただくようになってから1年が経とうとしております。全てが初体験で楽しませていただいております。

記念すべき初編集後記で、我が鶴巻荘の菊芋と共演でき光栄に思います。

まだまだ勉強不足でご迷惑をお掛けしますが温かい目で見てくださいね。

よろしくお願致します。

(原直樹)

